

平成 29 年 12 月 28 日

各 位

みやざき未来応援ファンド
投資事業有限責任組合 無限責任組合員
株式会社 宮崎太陽キャピタル
代表取締役 上野 哲弘

「みやざき未来応援ファンド」による投資実行のお知らせ

「みやざき未来応援ファンド投資事業有限責任組合」(無限責任組合員:株式会社宮崎太陽キャピタル 代表取締役 上野 哲弘)は、ひむかAMファーマ株式会社(本社:宮崎市 代表取締役:新城 裕司)に対して投資を実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 投資先企業

企業名	ひむかAMファーマ株式会社 (代表取締役 新城 裕司)
主事業	難治性炎症性腸疾患に対するペプチド医薬品の開発
設立	平成 29 年 2 月 1 日
本社所在地	宮崎県清武町木原 5200 番地

2. 投資内容

投資実行日	平成 29 年 12 月 28 日
投資金額	50,000,000 円
投資種類	A 種優先株式

3. 投資理由

同社は、宮崎大学の北村教授が発見したペプチド「アドレノメデュリン(以下:AM)」をより使いやすい新薬に改良している。目指すのは改良型 AM の開発と国指定の難病・潰瘍性大腸炎(難治性炎症性腸疾患の代表的な病症)の症状改善である。

潰瘍性大腸炎は、国内に約 16 万人の患者がいるとされており、現状の投薬では完治は見込めず、長期間服用する薬剤には副作用のリスクが高かった。開発を目指す新薬は、効能・安全性ともに従来の医薬品を超える。

北村教授の実験で患者に AM の薬剤を点滴で投与したところ粘膜が再生し、症状がほぼ消える寛解状態に至った。この成果は国からも認められており、科学技術振興機構の補助事業及び日本医療研究開発機構の創薬支援推進補助事業に採択されている。

新城代表取締役は、弁理士の資格を持ち、元々宮崎大学産学・地域連携センターの職員として知的財産分野を担当していた。「負担の少ない形の医薬品を、病気に苦しんでいる人たちに送り出したい」と一念発起し、平成 29 年 2 月、同大学発のベンチャー企業設立。

今までにない創薬開発の実現による同社の成長可能性と、世界で病気に苦しむ何百万人もの患者の役に立つことが実現できる可能性が高いことから今回投資実行を行ったもの。今後も宮崎太陽銀行グループによる経営面のハンズオン支援や専門機関、企業紹介等を行い、更なる企業成長をサポートして参ります。

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社宮崎太陽キャピタル (担当 : 金丸)

電話 : 0985-60-6395 FAX : 0985-60-7092